



つなぐ応援隊



上記の写真は、高齢者問題を校区で取り組むきっかけとなった、よこの手劇団の皆さまです。

ネットワークの名前の由来

「つなぐ応援隊」は、平成30年4月に立ち上がった横手小学校校区内の事業所ネットワークです。この事業所ネットワークが、地域の方々が住みやすい地域作りに向けて、住民と事業所が手と手をつなぎあい、協力や連携を深めていきたいという思いで横手公民館長が名づけられました。

当初は、「つなぎあおう(応)援隊」にしようと考えていましたが、呼び方や言いやすさから、つなぐ応援隊となったのが、ネットワークの名前の由来です。

ネットワーク立ち上げの経緯

発端は、公民館に行方不明者の家族が問い合わせに訪れたことでした。公民館はそこまでの情報力や機動力を持たないため対応できず、後日三丁目グループホーム、小規模多機能センターでの運営推進会議の席上で現状を訴え、相談したことから始まりました。

横手校区では、平成29年頃から数件の行方不明高齢者の発生があり喫緊の課題として取り組みが必要視されていました。認知症と診断されても周りの人々の支援があり、必要なサービスを利用するにより、これまでと変わらない生活を続けることができます。そのため、横手地域のネットワークづくりとして「つなぐ応援隊」が発足しました。横手地区の13の介護・医療機関を中心にした緊急連絡体制および支援体制が、平成30年4月から本格的に稼働することになりました。

高齢者とそのご家族を支える地域の取り組みとして、今後さらに、事業所と地域の協力や連携を深めていき、横手校区にプラスを与えられる存在になることを目指しています。

活動内容

行方不明高齢者を発見した際の連絡先として横手地区の13の介護・医療機関を中心にした緊急連絡体制及び支援体制を取っています。

【つなぐ応援隊の利用方法】

●対象者：横手在住者または横手校区内で保護された方

●行方不明高齢者を発見時の連絡先

横手校区で行方が分からなくなった方、または気になる高齢者を保護した場合

●日時による連絡先明細

行方不明者や気になる高齢者発見の場合

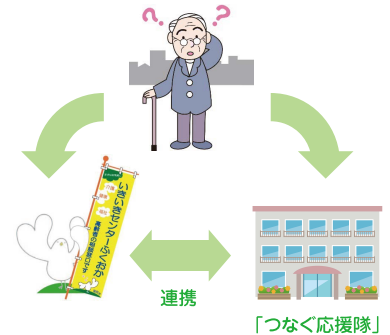
①平日・土曜日 9:00～17:00 南第4いきいきセンターふくおかへ連絡

②平日・土曜日 17:00～翌9:00

日曜日・祝日 24時間(1ヶ月ごとの輪番制)

◎偶数月 三丁目グループホーム または 三丁目小規模多機能センターへ連絡

◎奇数月 南折立病院へ連絡



「つなぐ応援隊」介護・医療機関対応一覧

名称	診療 (夜間・祝日)	施設内保護	家族引き渡し	捜査協力	対応時間
南折立病院	○	○	○	○	24時間 365日
在宅支援センター クローバー	×	○	○	○	9:00～18:00 平日
ケアサポート仲和	×	○	○	○	9:00～18:00 平日
井尻ハビリ ステーション	×	○	○	○	8:30～17:30 365日
・温泉デイよこて ・温泉デイケアプラン ・ミニデイよこて	×	○	○	○	時間帯・人員体制 により協力可能
三丁目グループ ホーム	×	○	○	○	9:00～18:00 365日
三丁目小規模 多機能センター	×	○	○	○	9:00～18:00 365日
訪問介護 ヘルサポート	×	○	○	○	8:00～20:00 平日
グループホーム同朋	×	○	○	○	9:30～18:00 365日
特別養護老人ホーム 回生園	×	○	○	○	10:00～17:00 365日

Community Voice

地域からのメッセージ

横手校区は、開校して20年と新しい校区ですが、高齢化社会に伴い認知症や要介護者の問題は、喫緊の校区課題の一つです。「つなぐ応援隊」は横手校区内の高齢者施設や医療機関を中心としたネットワークで、行方不明高齢者の対応はもとより様々な高齢者問題にも支援していただける心強い機関と期待しております。校区住民が安心して心豊かな暮らしに繋がりますようご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

また、私たち校区住民も安心安全にすごせるよう「つなぐ応援隊」の活動に協力していきたいと思っています。

横手公民館
館長 湯口 淑